



第6回 平戸と長崎大学で育てる地域医療（平戸市生涯学習連携講座）

「賢い患者になりました」



日時 **5/25** 土 開場 14:30 開演 15:00 **入場無料**

場所 **平戸市ふれあいセンター ゆめホール**
〒859-5361 平戸市紐差町678-1

講演 **「患者と医療者が協働できる医療を目指して」**
山口 育子 NPO法人ささえあい医療人権センターCOML（コムル）理事



山口 育子 (ヤマグチ イクコ) profile

大阪市生まれ。自らの患者体験から、患者の自立と主体的医療への必要性を痛感していた1991年11月COMLと出会う。活動趣旨に共感し、1992年2月にCOMLのスタッフとなり、相談、編集、渉外などを担当。2002年4月に法人化したNPO法人ささえあい医療人権センターCOMLの専務理事兼事務局長となる。その後、COML創始者の辻本好子の死亡（2011年6月18日）に伴い、2011年8月14日理事長に就任。

NPO法人ささえあい医療人権センターCOML（コムル）

1990年9月に活動をスタート、患者の主体的医療参加を目指し、患者一人ひとりが「いのちの主人公」「からだの責任者」としての自覚を持った「賢い患者になりました」と呼びかけてきました。受け身から自立へ、そして成熟した患者として医療に参画することが目標です。また、医療現場にインフォームド・コンセントとコミュニケーションの充実をはかり、患者・医療者がそれぞれ半分ずつの役割を担い合う“協働する医療”を目指しています。患者と医療者のよりよいコミュニケーションを構築するための活動を続けています。

活動内容は、会報誌「COML」の発行、電話相談、ミニセミナー「患者塾」、SPグループ（SP：Simulated Patient；模擬患者）、病院探検隊、患者と医療者のコミュニケーション講座、医療で活躍するボランティア養成講座など。

主催：長崎大学病院 へき地病院再生支援・教育機構 / 国民健康保険 平戸市民病院 / 平戸市立生月病院
後援：平戸市 / 平戸市教育委員会

お問い合わせ：長崎大学病院 へき地病院再生支援・教育機構 平戸拠点
fax:0950-20-3007 E-mail:hekichibyoinsaisei@gmail.com

tel:0950-20-3006
http://hekichi-byoinsaisei.net